

**真理の翼【76回生】**

兵庫県立神戸高等学校 進路指導部

**[ 第0回進路希望調査 (2月実施分) ]**

76回生の第0回進路希望調査の結果が出ましたので報告させていただきます。

	355	114	241	355	357	355
	合	文	理系	75回	74回	73回
	計	系	総理	0回	0回	0回
東京	13	3	10	12	11	9
京都	48	13	35	58	57	53
大阪	95	27	68	91	82	85
神戸	108	41	67	108	129	126
北海道	8	1	7	6	7	7
東北	1		1	2		3
名古屋	4	1	3	1	5	2
九州	5	1	4	6	2	1
大阪教育				3	2	1
岡山	4		4	6	5	2
広島	2		2	1	5	4
その他	22	7	15	22	22	21
国立大計	310	94	216	316	327	314
大阪公立	15	4	11	11	6	9
					3	1
神戸外語				3	1	1
兵庫県立	2		2	2	1	4
その他	7	4	3	1	1	8
公立大計	24	8	16	17	12	23
早稲田	4	3	1	6	3	5
慶應						2
同志社	5	4	1	2	7	4
立命館	1		1			
関西						
関西学院	1	1		3	1	
その他	2	1	1	2	7	3
私立大計	13	9	4	13	18	14
合計	347	111	236	346	357	351
医学科	30		30	27	35	20

	京阪神	神戸	大阪	京都	合計
文		7	2	2	11
国人/外/総		11	5	4	20
人科/教		—	9	1	10
法		7	5	5	17
経済		12	7	4	23
経営		10	—	—	10
医/医		12	8	1	21
医/人健		12	7		19
業		—	11	2	13
理		6	13	7	26
工		22	22	18	62
基礎工		—	6	—	6
農		8	—	4	12
海政/歯		1		—	1
合計		108	95	48	251

	男子	女子	合計
国立大	156	154	310
公立大	6	18	24
私立大	2	11	13
短大			
大学校	2		2
専修学校		1	1
海外大学		1	1
就職・公務員			
合計	166	185	351

**『3年生の0学期』を過ごしているみなさんへ**

皆さんの先輩から寄せられた合格体験記を紹介します。参考にしてください。

**■【大阪大学 外国語学部 英語専攻】74回生 女子**

私は、将来英語を話す仕事がしたいという思いから阪大の外国語学部を受験しました。外国語学部というだけあって2次試験は英語の配点が非常に高く、過去問の長文には本当に苦戦しました。大学で英語を学びたいと思っている人は長文を速読する力を早いうちからつけておいたほうがいいです。また、受験する大学の選択肢を狭めないためにも苦手科目を早いうちから諦めてしまうのだけはやめましょう。

今志望校を迷っている方には夏のオープンキャンパスに行くことを強くおすすめします。私は1年生の時に阪大のオープンキャンパスへ行って受験を決め、そこから一度も志望校を変えませんでした。大学名などというつまらないことは考えず、気になる大学へどんどん足を運びましょう。自分の学びたいことが学べてやりたいことができる大学に出会った瞬間、受験勉強に火が付くはずですよ。

今年受験する皆さんへ、どうか周りの声に惑わされずに自分だけの強みを見つけてください。1日14時間勉強できること、記憶力がいいこと、頭の回転が速いこと…どれも受験期には喉から手が出るほど

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

〈ご意見・ご質問をお寄せください〉

『真理の翼【76回生】』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校 HP でも閲覧できます。

欲しい能力ですが、それだけが受験生の強みではありません。私が唯一誰にも負けないと言い切れたのは、周りに惑わされない鈍感力と嫌なことは寝たら全て忘れ去る不屈の精神でした。そんなしょうもないこと…と思う人もいるかもしれませんが、本当に何でもいいのです。自分だけの強みを見つけたら、他人と比較して一喜一憂せず自分らしく受験に挑めるはずです。

最後に運動会や合唱コン、定期戦の日にズル休みしちゃおうかな～…なんて考えている受験生はいませんか？走ったり歌ったりしただけでは英単語も公式も頭から出ていきませんよ。大学になったら学園祭を除いて学校行事はほとんどありません。いつか必ず懐かしくなる日が来ますから、その時後悔しないように思いっきり楽しんでください。

この文章を読んでもくださったみなさんが、それぞれ思い描いた通りの春を迎えられますように。

## ■【京都大学 理学部】74回生 男子

まず、自分の高校生活と主な学習を紹介します。高1から高2の冬までは、学校の授業と塾の英数(国)の授業を受け復習し、ワークを完璧にして、時間があれば難しめの問題集(物理は良問の風、化学は重問など)をして、定期テストを受け、の繰り返しと、忘れたところに問題集の復習をしていました。この時期から自分は、「なぜその解法になるのか」を徹底して考え、わからない問題はかなり長い時間考えていました。部活は陸上部短距離と化学班をしていて、平日、土日、長期休暇も部活は全力で取り組み、ただ家ではストレッチ以外ほとんど部活のことはしませんでした。そうすると忙しい時期を除けば勉強時間に困ることはあまりありませんでした。高3の0学期からは、塾でだいたい全教科の二次用の授業を受けるようになり、その復習を念入りに行い、7月にはそれを終え、夏は京大の過去問5年分、共通テスト対策問題5年分を復習ふくめて行い(ちなみにこの時点で合格できそうな点数でした)、加えて各教科問題集(数学の掌握、物理の難系、化学の新演習など)を決めて継続的に行いました。9月も続けて二次レベルの問題を解き、11月ころ再び京大の過去問をして、冬休みから共通テスト対策問題に取り組み、共通テストが終われば京大の過去問や模試をしていました。それで京大理学部にかなり余裕で受かりました。3年間、神の加護でも受けていたかのように成績が落ちることもなく、やる気が大幅に萎えることもありませんでした。学力の向上を感じて喜び、感じられなくなるとやり方を再考する、といったことの繰り返しのようなものでした。

志望校は高1のころから変わりませんでした。目指したい学力レベル的に東大か京大、自由な学風と聞いて京大にして、科学を純粋に学びたいと思って理学部にしました。ずっと京大理学部のつもりだったので他の大学学部に行く気もなく、併願なしで落ちて京大理学部で浪人するつもりでした。

後輩へのアドバイスです。うまくいかないときは嫌になるのではなく、その原因に向き合い、自分の成長のチャンスにしてください。自分の失敗には必ず原因があるはずで、その原因を突き止めることに固執してください。そしてもしわからなかったとしてもやり方を変えるべきだと思います。気持ちもリフレッシュするだろうし、それではじめて失敗の原因がわかることもあります。自分なりに勉強を楽しんでください。どうせ長々とやることになるのですから、楽しい方がいいに決まっています。

## ○ 令和4年度キャリアアップセミナー(卒業生を囲んで)を開催します。

日 時： 3月22日(水) 13:30～16:00

場 所： 会議室A

申 込： 職員室東出入口前に設置の提出箱に申込書を入れてください。

\* 申込締め切りは17日(金)までです。興味がある人は申込書を提出箱に入れてください。

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉 〈ご意見・ご質問をお寄せください〉  
『真理の翼【76回生】』など進路指導部が発信する情報の一部を神戸高校HPでも閲覧できます。